

「飲食・商業・サービス業エネルギーコスト補助金業務」委託企画提案競技に係る質問・回答一覧

No.	ご質問項目	ご質問内容	回答
1	申請件数について	想定件数300件というのは、想定される申請数か、実支給件数か。	想定している申請数です。
2	コールセンターについて	想定受電件数や最低必要席数はあるか。	簡単な問い合わせだけでなく、支援機関や設備事業者等からの細かい内容確認等の電話を含めての受電件数は40～50件/日を想定しています。 最低席数の指定はありませんが、コールセンターにつながらないなどの事案が発生しないような体制を構築していただく必要があります。 なお、時期等によって増減がある前提の回答であることをご了承ください。
3	コールセンターについて	フリーダイヤルの通信料は見積金額に概算で含める必要があるか。	フリーダイヤルとする場合には、通信料を見積金額に概算で計上してください。
4	チラシについて	チラシは折り・封入封緘を済ませて納品するのか、チラシのみまとめてそのまま納品で良いのか。	チラシのみまとめての納品を想定しています。
5	審査期間について	受付後15日とは、申請が支援機関に届いてからか、支援機関から受託者にわたってからか。	支援機関から受託者に提出されてからの日数です。
6	発送業務について	交付決定通知、額の確定通知の発送業務は週何回が望ましいか。	週何回などの取り決めはありません。 いずれも島根県からの書類受領日の翌日までに発送を行ってください。
7	申請について	今年度既に行われた同様の事業について、事業者はHP等から申請書等の様式をダウンロードして必要事項を記入し紙で支援機関に持参する流れでしょうか。	事業者はHP等から申請書等の様式をダウンロードして必要事項を記入し、添付書類を添えてデータ又は紙で支援機関に提出する流れとしています。 ただし、申請様式のエクセルについては、必ずデータで提出することとしています。
8	申請について	今年度既に行われた同様の事業について、支援機関からの申請受付等については、web上での受付の場合、事業者が記載した申請書等をスキャンして、PDF等で受付フォーム上にアップロードする流れでしょうか。	事業者からデータで提出があった場合には、そのまま受付フォーム上にアップロードします。 事業者から紙で提出があった場合には、支援機関で下記①②のいずれかを選択することとしています。 ①書類をスキャンして、申請様式エクセルと一緒にアップロード。 ②紙の書類は事務局へ郵送して、申請様式エクセルのみアップロード。
9	申請システムについて	申請受付業務の事業者や支援機関の負担軽減から、事業者もしくは支援機関がログインするマイページをシステムで提供することを考えていますが、問題ないでしょうか。事業者がマイページからログインし申請等をする流れの方が、効率化が期待できると思います。	問題ありません。
10	様式について	申請される事業者の業種や申請内容によって提出する補助金申請書、実績報告書の種類や様式が変わることはありますでしょうか。	業種等に関わらず、共通の様式を使用することを想定しています。
11	事務局システムについて	事務局業務を行う上で、AWSサーバ上で動作するシステムの構築を想定しております。クラウドサービスの利用は可能でしょうか。	クラウドサービスでのシステム運用は可能です。 ただし、セキュリティ対策等が県で定める水準に達している必要があります。
12	データの提出方法について	②審査後の送付について、システムで閲覧できる場合は、電子データの納品は不要と聞きましたが、紙媒体も不要でしょうか。 紙媒体の送付が必須の場合、システムからダウンロード、印刷して送付物を作成する流れでよいでしょうか。	紙媒体は必須です。 作成方法は、システムからのダウンロード及び印刷で問題ありません。
13	発送業務について	事業者に送付する交付決定通知書等と支援機関に送付する写しについて、事務局側の受領方法の想定を教えてください。 島根県から印刷された原本を受領する流れでしょうか。	島根県から原本を事務局へお渡しします。
14	発送業務について	交付決定通知書等の送付について、事業者への周知の観点から、メール送付を前提とし希望者のみ郵送という形も考えていますが提案に問題ないでしょうか。	交付決定通知書等は公印を押印しているため、必ず郵送してください。
15	申請件数について	補助金対象の中小企業者数は、どのくらいになる想定でしょうか。	申請を行う可能性が一定程度ありえる事業者は概ね1800社程度と想定しています。